

ふじさわSDGs共創パートナー取組実績報告書

2024年度の取組実績を次のとおり報告します。

報告日

2025年5月8日

企業・団体名

藤沢商工会議所

No	具体的な取組内容	2025年度の取組予定
1	職員が自分らしく働くことができる職場づくりの取組みを推進しました。 ①職員がキャリア形成に合わせた研修を受講しました。（中小企業大学校専門研修、商工会議所海外展開支援担当者研修等） ②職員が育児に参画できるよう、育児休業制度（出生時育児休業）や時差出勤の活用を促しました。 ③職員が介護に参画できるよう、介護休暇の取得や時差出勤の活用を促しました。	職員が自分らしく働くことができる職場づくりの一環として、希望者を対象にキャリア面談の実施や、中小企業大学校等の研修を受講できるよう、教育の場を提供します。
2	温室効果ガスの排出を抑制し、地球環境に配慮した取り組みを実践しました。 ①従来から会館屋上に太陽光パネル(発電量27kw)を設置していることから、施設内の電力の一部を再生可能エネルギーで補うとともに、発電量は館内モニターにて常時表示し、会館利用者及び職員の環境意識の向上に努めました。 ②会議室のネット予約受付システムの導入により、事務手続のペーパーレス化を実現しました。また、利用案内についても、紙資料を廃止し、各種資料をホームページ上に公開しました。 ③藤沢市高効率機器設置費補助金を活用して、会館（B1階・1階・2階・4階・階段）の照明器具のLED化工事を実施しました。	地球環境に配慮した取り組みとして、会報誌のデジタルブック化を検討・実施します。また、2024年度の会館照明器具のLED化工事による省エネ効果の検証を行うとともに、さらなる照明器具のLED化工事（3階・5階）を検討します。
3	安全安心なまちづくりに貢献するための取組みを推進しました。 ①災害時などの帰宅困難者の一時避難場所として、簡易トイレ400名分、毛布230名分、ブルーシート20枚、高吸収性樹脂40kgを確保しました。また、館内の自販機2台の飲料を、帰宅困難者に対し、無料提供いただけるよう、自販機設置企業と調整を図りました。 ②職員及び会館テナント従業員等を対象とした防災訓練を実施し、緊急時の対応力向上を図りました。	藤沢市担当課（防災政策課等）との連携を通じて、安全安心なまちづくりに貢献するための取組みを推進します。